

看護のプロフェッショナリズムを共有するワークショップ NEWS LETTER

第3回 ワークショップの開催報告

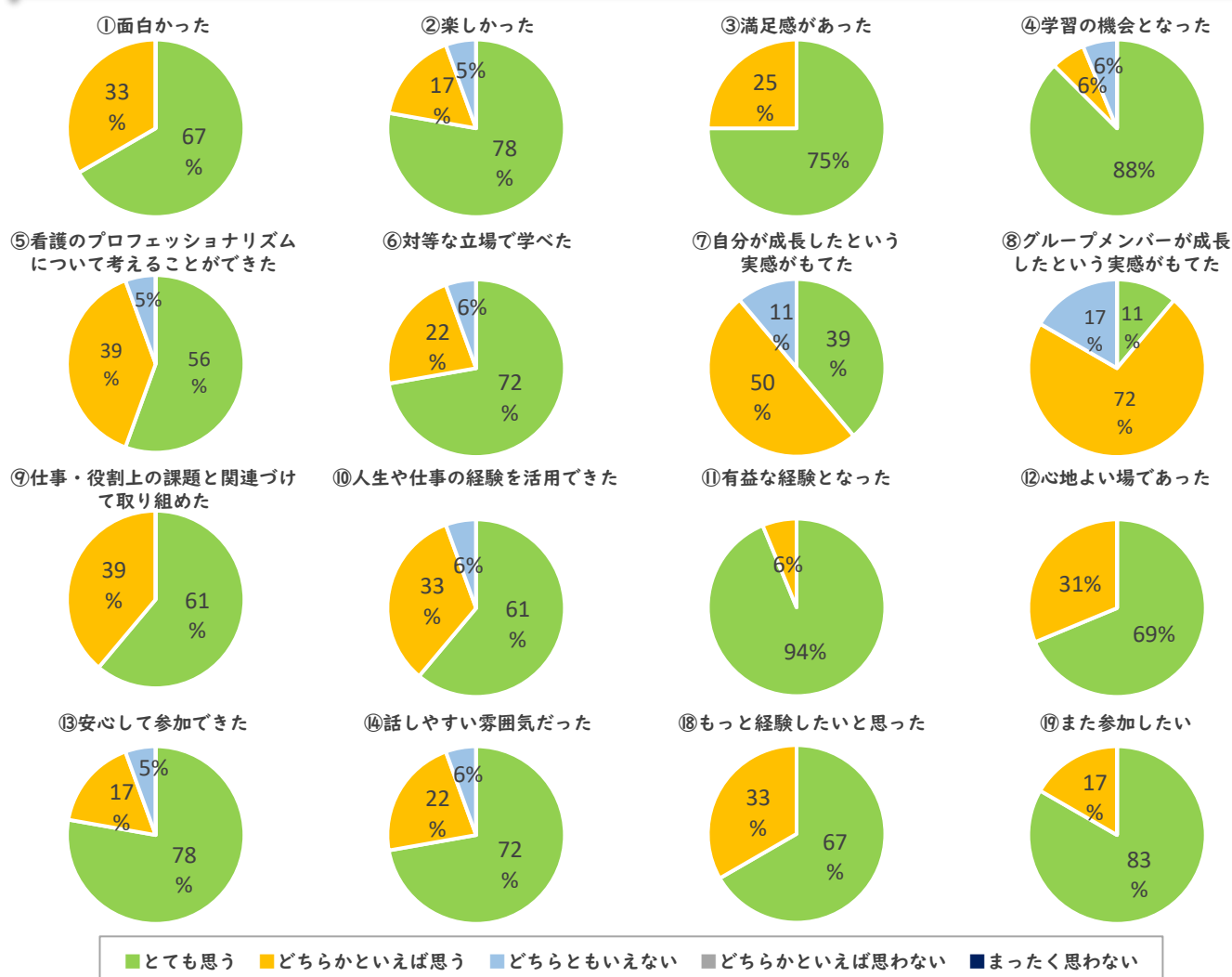
第3回は、『立場を同じくして対等に学ぶ』をサブテーマに開催させていただきました。ディスカッションの中では、対等な環境をつくるための準備として、意図的な場づくり・心構え・覚悟といった重要なキーワードが確認されております。また、自らが「能動的学習者」になるという視点も導き出されました。次回もこのテーマを継続予定ですので是非ご参加ください。本運営に際し、みなさまから頂戴した貴重なご意見を共有させていただきます。

主催者代表 佐藤 政枝

開催日時：2021年5月26日（水）18-20時

参加者：22名（看護職、看護大学生、大学教員、大学院生）

●ワークショップ後のアンケート結果（一部抜粋） 回答16名



自由記載で頂いた感想やご意見

- ✓ 年齢も経験も異なる人たちとフラットに話ができて面白かった
- ✓ 大学生がしっかり自分の意見を持って参加していて刺激や勉強になった
- ✓ 現場の様々な経験を伺うことができ、たくさんの思考のヒントをいただいた
- ✓ 立場や経験が異なるからこそ様々な意見があり、沢山の新しい気づきがあった
- ✓ 自分の発言が、他の参加者の気づきや新たな発見のきっかけになって嬉しかった
- ✓ メンバーチェンジの度に話の内容が深まり、自分たちの考えが制約なく広げられることを実感できた
- ✓ 1人では考えられなかったことを、グループメンバーによって引き出してもらえた
- ✓ ワークショップ自体が「対等に学ぶ」というテーマを体現しているよい雰囲気、とても参加しやすかった